



例題 1

□にあてはまる数を求めなさい。

- (1)  $4 \times 10 = \square$
- (2)  $7 \times 100 = \square$
- (3)  $300 \times 100 = \square$
- (4)  $5 \times 1000 = \square$
- (5)  $200 \times 1000 = \square$
- (6)  $600 \times 10000 = \square$
- (7)  $40 \times \square = 40000$

答え (1) 40 (2) 700 (3) 30000 (4) 5000 (5) 200000 (6) 6000000 (7) 1000

[例題 1 の解説]

- (1)  $4 \times 10$  は  $10 \times 4$  と同じです。10が4つで40です。よって  $4 \times 10 = 40$  です。  
10には0が1つあるので10をかける(10倍にする)と0が1つ増えていることがわかります。
- (2)  $7 \times 100$  は  $100 \times 7$  と同じです。100が7つで700です。よって  $7 \times 100 = 700$  です。  
100には0が2つあるので100をかける(100倍にする)と0が2つ増えていることがわかります。
- (3) 100をかける(100倍にする)と0が2つ増えます。 $300 \times 100 = 30000$
- (4)  $5 \times 1000$  は  $1000 \times 5$  と同じです。1000が5つで5000です。よって  $5 \times 1000 = 5000$  です。  
1000には0が3つあるので1000をかける(1000倍にする)と0が3つ増えていることがわかります。
- (5) 1000には0が3つあるので1000をかける(1000倍にする)と0が3つ増えます。  
 $200 \times 1000 = 200000$



(6) 10000には0が4つあるので10000をかける（10000倍にする）と0が4つ増えます。

$$600 \times 10000 = 6000000$$

(7) 40を□倍にすると40000になっています。0が3つ増えているので1000倍にしたことがわかります。

ポイントまとめ

- 10には0が1つあるので10をかける（10倍にする）と0が1つ増えます。
- 100には0が2つあるので100をかける（100倍にする）と0が2つ増えます。
- 1000には0が3つあるので1000をかける（1000倍にする）と0が3つ増えます。
- 10000には0が4つあるので10000をかける（10000倍にする）と0が4つ増えます。